

# 産地 直送便



発行(農)山形おきたま  
産直センター  
山形県南陽市漆山 1068  
TEL 0238 (47) 7338  
<http://www.okitama.net/>  
2011.3.1 発行  
責任者 星 隆之

## 農事組合法人 山形おきたま産直センター 第14回定期総会

去る2月20日(日)に第14回定期総会が開催されました。

組合員その他、ご来賓の皆様にご参加を頂き盛大に行われました。

30年以上追及してきた『安心 安全な食べ物作り』を1歩前進するために、地域の環境保全協議会と連携し「雪みず田んぼ」や「魚道の設置」など、自然環境に配慮した『生き物豊かな農業』を目指していく事を確認しました。

また、現在の大きな課題としてTPPがあります。

TPPに参加すれば、全ての国境借地がなくなり、農業生産が衰退し自給率が13%に低下すると言われていています。また、農業だけではなく医療サービスの自由化で健康保険が崩壊するなど、国民生活に重大な影響があると言われていています。産直で培った消費者と労働者の連携で「TPP不参加」運動を起こさなければなりません。

今年の学習講演は、講師に農林水産省生産局農業環境対策課課長補佐 望月光顕氏をむかえ、「環境保全型農業直接支援対策について」をテーマに、大変わかりやすく説明をして頂きました。

今、農業にとってかつてない厳しい状況となっておりますが、命の源である食べ物の確保と、大切な地球環境を守るため、重要な役割を担う農業に誇りを持ち組合員の団結で前進していく決意を固める総会となりました。



# おきたまの弥生

## 米 ~ 温湯処理 ~

当センターでは、お湯を使った種籾の殺菌を行います。  
お風呂のような専用の機械でお湯を沸かし(約 60 )決まった時間種籾を浸します。そうする事により、種籾の病原菌を殺菌します。  
環境にやさしい技術です。

## 果物 ~ せん定作業 ~

良い果実を実らせるために、果樹の枝(必要のない枝)を切り落とします。  
数年後の果樹をイメージしながら剪定します。美味しい果物を作るために欠かせない作業です。  
果樹部会では、毎年剪定講習会を行い技術の向上に努めています。

## 野菜 ~ 種まき ~

2月末頃からトマトやナスなどの種まきをし、  
3月下旬~4月の定植の準備をします。



## お休み・変更のご連絡について

お休み・変更等は、各組織又は山形おきたま産直センターに  
**お届日の10日前までご連絡下さい。**  
急なお休み・変更はお届け間違いなどの原因となる場合がございます。  
早めのご連絡にご協力の程、よろしくお願い致します。

